

## 2015年度冬期講習 講座内容

[中学生]

学年	ターム	講座	講座内容
全学年	A~B	演習/暗記特訓	「力なき正義は無能であり、正義なき力は压制である」ーパスカルのパンセにある名言です。いくら思考力をつけても、記憶の裏付けがないとただの無能になってしまいます。時間的に少し余裕のあるこの時期、しっかり記憶量を増やすとともに、記憶力も鍛えましょう。
		個別指導	得意科目のさらなる強化や苦手な単元などをマンツーマン個別指導で集中的に補習します。受講時間も自由に選んでいただけますので、予定に合わせて時間割を組むことができます。
中2	A	英語	動詞と時制・助動詞・不定詞と動名詞・比較が学習単元です。不定詞などいよいよ英文法が本格的になってきます。しっかり学習しましょう。
中3	B	英語	語句補充作文・整序作文問題・和文英訳問題が学習単元です。岡山朝日・広大附属福山・岡山白陵高校の入試問題のレベルにあった実践問題で問題を解くテクニックを身に着けます。
	A	数学	平面図形・立体図形・関数が学習単元です。岡山朝日・広大附属福山・岡山白陵高校の入試問題に対応できるよう、解説します。しっかり学んでください。
	A	国語	論説文・文法・随筆が学習単元です。岡山朝日・広大附属福山・岡山白陵高校の入試問題のレベルにあった論説文を中心に学習します。
	B	理社	岡山県では理社の独自問題の出題はありません。平均的な問題を確実に解けるようにすればよいのです。そのために、インプットとアウトプットのバランスがとれた実践的な学習を行います。
		入試特訓	以下の学習サイクルを缶詰になって4日間繰り返してもらいます。途中、入試に関連した講義がございます。 ①演習（受験問題過去問）→②添削→③分析 →④返却しながら分析結果を解説→⑤復習→⑥次の演習 ※ ②~④は生徒が①で演習している間に行う講師の仕事です。

[高校生]

学年	ターム	講座	講座内容
全学年		個別指導	得意科目のさらなる強化や苦手な単元などをマンツーマン個別指導で集中的に補習します。受講時間も自由に選んでいただけますので、予定に合わせて時間割を組むことができます。
高1・高2	A~B	演習／暗記特訓	「力なき正義は無能であり、正義なき力は压制である」ーパスカルのパンセにある名言です。いくら思考力をつけても、記憶の裏付けがないとただの無能になってしまいます。時間的に少し余裕のあるこの時期、しっかり記憶量を増やすとともに、記憶力も鍛えましょう。
高1	A	英語	文法実践問題・和訳 総合的な文法問題を実践的な問題の中で学ぶ形式です。SVOCを使って単なる暗記でなく論理的に整理して文法や構文などの定着力をupさせます。
	B	数学	I A・微分・ベクトルの範囲の中から模試・実力テスト等で頻出の典型問題を基礎から解説します。
高2	B	英語	文法実践問題・和訳 総合的な文法問題を実践的な問題の中で学ぶ形式です。SVOCを使って単なる暗記でなく論理的に整理して文法や構文などの定着力をupさせます。
	A	数学	学校で2学期に学習した範囲の中から模試・実力テスト等で頻出の典型問題を基礎から解説します。
	A	物理	2015年度センター試験では、得点調整科目の対象になりました。少しでも早く受験レベルに達するため、今は基礎固めに専念しましょう。
	B	化学	物理同様、旧課程生との差が大きくなりました。既習範囲を中心に基礎を固めましょう。「急がば回れ」の精神です。
	A	センター英語	文法を中心に講義します。それぞれの文法の解説に加え、実践的な問題の中での正しい解答への辿り着き所補充などそれぞれの問題でのアプローチの仕方まで解説します。
	B	センター数学	マーク式試験に有効なテクニックを重点的に確認していきます。センター試験は1点でも多く取る能力を問われる試験です。自分の持っている「武器」を研ぎ澄ましましょう。
	B	2次英語	和文英訳・英文和訳・自由英作の点数を落とさない逃げ切り型の解答の書き方、点数を取りに行く勝負型の解答の書き方の考え方、書き方を解説します。
	B	2次数学 I A II B	ここ数年の間に出题されたやや難しめの典型問題、融合問題を集めました。鮮やかな切れ味の模範解答ではなく、少しでも部分点を拾っていけるような実践的な解法を解説します。

高3	A	数Ⅲ	多くの大学の2次試験では出題数の半分以上が数Ⅲの範囲です。I A II B同様、鮮やかな切れ味の模範解答ではなく、少しでも部分点を拾っていただけるような実践的な解法を解説します。
	B	2次化学	過去に旧帝大レベルの大学で出題された問題から良問を精選し、計算問題の範囲を中心に講義・解説を行います。
	B	2次物理	熱力学・波動の分野における頻出難問を解説します。力学・電気だけでなく他の分野も積極的に勉強しましょう。
	A~B	演習／暗記特訓	1次があつて2次があります。まず、目前のセンター試験で目標点を確保できるように演習暗記を繰り返しましょう。忘れる以上に覚え直すこと以外に対策はありません。
			入試特訓